
PlayStation
アイマックス
将棋II
I'MAX

このたびはプレイステーション専用ソフト「アイマックス将棋II」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用前に、取り扱い方や使用上のご注意、健康上のご注意など、この「解説書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。
なお、この「解説書」は大切に保管してください。

目次

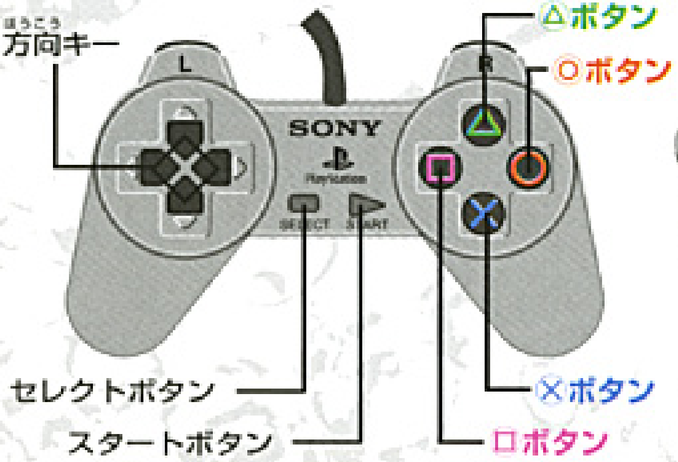
For Japan Only
プレイヤー 1~2人
メモリーカード 1ブロック

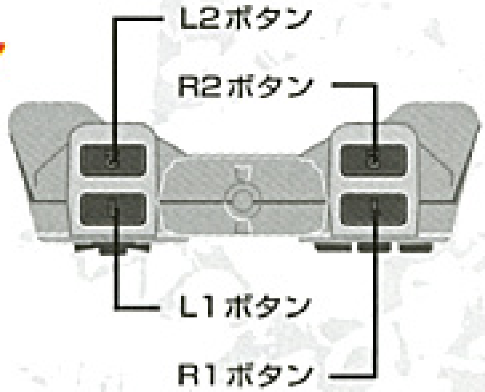
SLPS 01029

※本文中のゲーム画面は開発中のものです。

主なコントローラの操作

1人で遊ぶときは、プレイステーション本体のコントローラ端子1にコントローラを正しく接続してください。2人で遊ぶときは別売りのコントローラをお買い求めいただき、コントローラ端子2に正しく接続してください。





メニューやメッセージ画面などで

方向キー　　：各種メニューを選択します。
◎ボタン　　：選択内容を決定します。
　　　　　　　次のメッセージを表示します。
⊗ボタン　　：選択内容をキャンセルします。
スタートボタン：画面で指示のあったときだけ押してください。

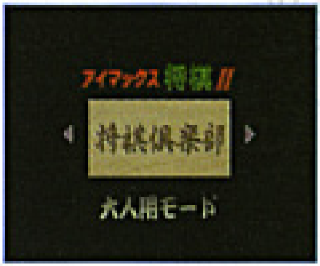
対局中の画面で

方向キー　：カーソルおよび駒を上下左右に動かします。
◎ボタン　：駒をつかみます。つかんだ状態で駒を移動し、もう一度押すと駒を置きます。
⊗ボタン　：つかんでいる駒を離し、移動前の状態に戻します。
　　　　　　駒をつかんでいないときは、対局中メニューが表示されます。
L1・R1ボタン：子供モードのみ対戦中に押すと持ち駒を表示します。

※その他のボタンは使用しません。

SLPS 01029

ゲームの始め方



まずプレイステーション本体に「アイマックス将棋II」のディスクをセットし、電源を入れてください。
タイトル画面でスタートボタンを押すと、ゲームモード選択画面が表示されます。

●ゲームモード選択画面



方向キーの左右でモードを選択し、スタートボタンで決定してください。

大人用モード「将棋倶楽部」 →P3

本格派の将棋を楽しむことができ、トーナメントを勝ち抜くとアマ棋士最強といわれる辻浦次氏と対局できます。

子供用モード「クリスタルパワーの伝説」 →P11

駒が可愛いキャラクターになり、対戦（対局）中にアイテムを使用できるなど、RPG風になっています。

ゲームの終了の仕方

セーブ・ロード中以外でプレイステーション本体の電源を切るようにしてください。

大人用モード「将棋倶楽部」について

中級～上級者のための本格対局モードです。



●メニュー選択画面

「将棋倶楽部」を選択すると、メニュー選択画面になります。
方向キーで選択し、◎ボタンで決定してください。

対　　局：コンピュータや人間と対局できます。→P6
名人杯争奪：トーナメント戦を勝ち上がってゆきます。→P8
戻　　る：ゲームモード選択画面にもどります。

●駒の動かし方

1：動かしたい駒を方向キーで選択し、◎ボタンで決定します。
2：駒の移動場所を決め、もう一度◎ボタンを押すと駒が移動します。移動場所に敵の駒がある場合はそれを取ることができます。動かせない場所に駒を置くことはできません。

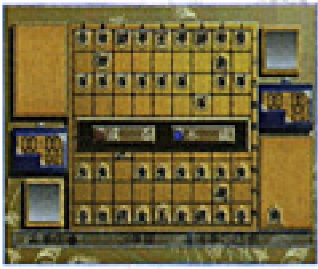
●駒台の駒を打つとき

使いたい駒を選択し◎ボタンで決定すると、その駒を盤上に移動できます。



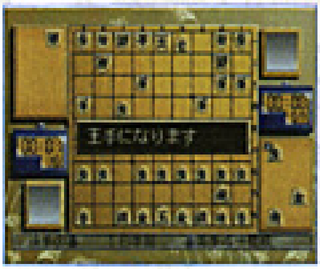
SLPS 01029

●駒の「成る」「成らない」



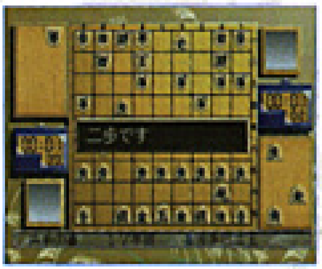
敵陣（相手の陣地）に駒が入ったり、敵陣にいた駒を動かすと、その駒は成ることができます（ただし玉将・王将と金将は成れません）。成るときは◯ボタンを、成らないときは⊗ボタンを押してください。

●王手のとき



王手のときは、王手を避ける手しか動かせません。

●ルール違反



将棋のルールに違反するとメッセージが表示されます。

●「大人用モード」対局画面の見方

盤面
カーソル
手番・手数・棋譜表示



時計
駒台

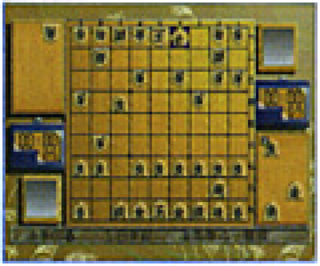
※1P（コントローラ1）側が下になり、右側に顔（対局モードではでません）、時計、駒台が表示されています。

時　　計：駒を動かすときに使う時間が表示されます。→P7
カーソル：駒を動かすときに使います。

●対局中メニュー

自分の番で駒をつかんでいないときに✕ボタンを押すと対局中メニューが表示されます。方向キーでメニューを選択し、○ボタンで決定してください。

待った：対局モード（2人でプレイしているときはそれぞれ何回でもできます）と名人杯争奪モードでは、1対局につき3回できます。
参った：投了します。
棋　譜：今までの棋譜を確認することができます。

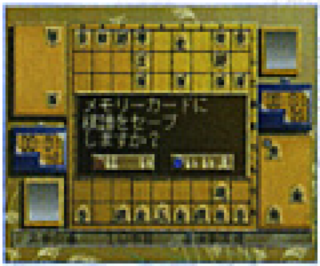


SLPS 01029

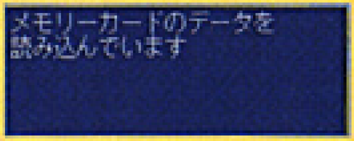
オプション：音楽や効果音をならすかならさないかの設定ができます。
また棋譜の読み上げの設定ができます。

セーブ：対局モードでは対局中の棋譜を1回だけセーブできます。
名人杯争奪モードでは表示されません。

ロード：セーブした棋譜を読み込んで対局を再開できます。
名人杯争奪モードでは表示されません。



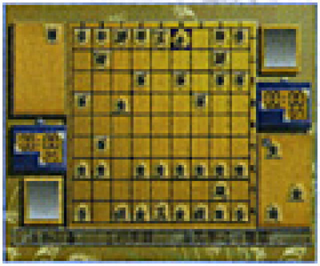
●セーブ・ロードなどの注意●



・メモリーカードは正しくプレイステーション本体のメモリーカード差込口1にセットしてください。
・セーブ・ロード中はメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください。
・メモリーカードのブロック数が足りないときは、プレイステーション本体の取扱説明書をご覧ください。

●対局モードで遊ぶ(1～2人用)

このメニューを選択すると、対局の人数が選択できます。人数を方向キーの左右で選択し、◎ボタンで決定してください。(2人でプレイする場合は、プレイステーション本体のコントローラ端子2にコントローラが正しく接続されていなければ「二人」というメニューは表示されません。)

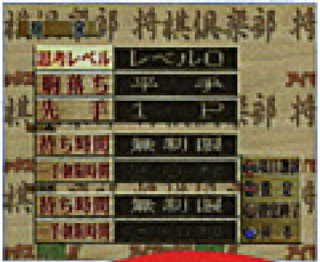


一人：コンピュータと対局します。
二人：2人で対局します。

設定変更画面

各種設定の変更ができます。1Pが方向キーで好みの項目を選択し、左右で設定を変更します。設定変更が終わったら◎ボタンで決定してください。

- **思考レベル**：コンピュータの強さを変えられます。数字が大きいほど強くなります。2人で対局するときは表示されません。
- **駒落ち**：平手または駒を落とすことができます（先手側の駒を落とします）。2人で対局するときは１Ｐの駒を落とします。
- **先手**：先手を決めます。2人で対局するときは表示されません（先手は自動的に１Ｐとなります）。
- **持ち時間**：無制限だと時間は消費されません。
- **一手制限時間**：持ち時間がなくなると、あとはこの制限時間内に駒を動かさなければなりません。動かさないと時間切れで負けになります。

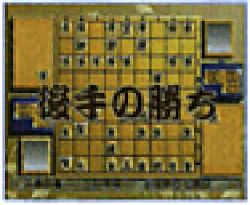


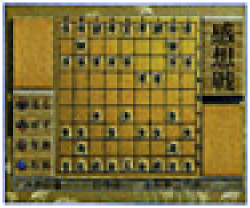
対局が始まります!

※「持ち時間」を無制限にしているときは、一手制限時間は設定できません。

●感想戦と指継

玉を詰めて勝敗がついたとき、対局に負けた人は感想戦を行うことができます。方向キーの上下で棋譜を送るか戻すかしてください。また途中で指継を行う場合は、◎ボタンを押してください。感想戦を中止したいときは⊗ボタンを押してください。





※名人杯争奪戦で感想戦はできません。

SLPS 01029

●名人杯争奪モードで遊ぶ（1人用）

最初から：最初からプレイします。まずプレイヤーの名前を付けてください。
途中から：以前遊んでセーブしたデータを読み込んで、途中からプレイします。

※セーブ・ロードにつきましては、P6の「セーブ・ロードなどの注意」もご覧ください。

名前入力画面

プレイヤーは好みの名前（4文字まで）をつけることができます。まず方向キーの上下で「日本語」か「英・数字」を選択します（L1ボタン、R1ボタンでも選択できます）。日本語の場合、入力したい文字を決定すると右にその関連文字が表示されます。英数字はアルファベットか数字が表示されます。好みの文字を選択してください。1文字入力が終わると次の文字を入力できるようになります。文字を間違えたときは⊗ボタンで文字を消すことができます。4文字入力し終わったら「終わり」を選択してください。



まず画面上部の文字を入力するマスを決定します。



間違えた文字を選択して⊗ボタンを押すとその文字が消えます。

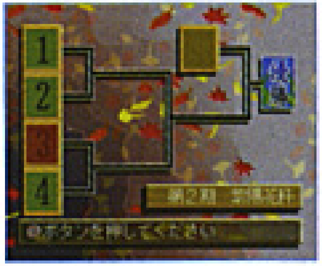
杯選択画面

対局したい杯を選択します。方向キーで1つ選択し、○ボタンで決定してください。最強戦は、すべての杯で優勝してからでないと選択できません。



対戦相手決定画面

対戦相手を決定します。対戦はトーナメント方式です。○ボタンを押すと、自動的に対戦相手が決まります。



目的

すべてのトーナメントに優勝すると、最強戦に参加できます。
ここではアマ最強名人「辻 清治」が待ち受けています。

作戦メニュー画面

対戦相手を決定したら作戦メニュー画面で、メニューを選択し、○ボタンで決定してください。

対　局：対局が始まります。敵（第三者）同士の対戦は自動的に行われ結果がでます。

自分の戦績：自分の戦績が表示されます。

セーブ：今の状態を保存できます。セーブは4ヶ所できます（上書きもできます）。
セーブ場所を方向キーの上下で選択し、○ボタンで決定してください。

ロード：過去のデータを読み込みできます。データを方向キーで選択し、○ボタンで決定してください。

※セーブ・ロードにつきましては、P6の「セーブ・ロードなどの注意」もご覧ください。

棄　権：ゲームを終了し杯選択画面に戻ります。



対局が始まります！





子供用モード「クリスタルパワーの伝説」について

初心者のためのモードです。



●メニュー選択画面

「クリスタルパワーの伝説」を選択すると、メニュー選択画面になります。方向キーで選択し、◎ボタンで決定してください。

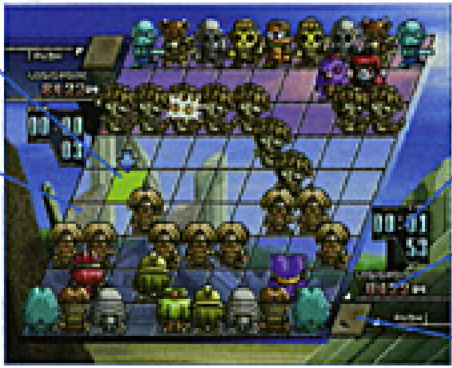
対　　戦：コンピュータや友達などと対戦できます。→P14
ストーリー：RPG風の物語にそってゲームが始まります。→P16
戻　　る：ゲームモード選択画面にもどります。

P20～22に
将棋の基本的なルールや用語
なども紹介しているよ！



SLPS 01029

●「子供用モード」対戦画面の見方



※1P（コントローラ1）側が下になり、右側に1P側の時計、駒台ボタンが表示されています。

駒台ボタン：ここをカーソルで選択し◎ボタンを押すか、L1ボタン（敵側）・R1ボタン（自分側）を押すと、取った駒が表示されます。敵の駒台ボタンも押すことができます。→P13

ロジックポイント：敵の駒を取るとこのポイントが上昇し、逆に取られると減少します。ポイント差が大きくなると、玉将（王将）を詰まなくても勝ち負けが決まります。

時計：駒を動かすときに使う時間が表示されます。→P15

カーソル：駒を動かしたりするときに使います。

●対戦中メニュー

自分の番で駒をつかんでいないときに⊗ボタンを押すと対戦中メニューが表示されます。方向キーの上下で好みのメニューを選択し、◯ボタンで決定してください。



待　っ　た：敵の動かした駒が気に入らないときは、待ったをしてやり直しができます。
ストーリーモードの対戦ではストーリーを通して2回できますが、アイテムで増やすことができます。
対戦モードと、ストーリーモードの特訓では待ったはできません。

アイテム：対戦モードでは使用できません。
ストーリーモードで各種アイテムを使うことができます。→P19

参　っ　た：投了（降参すること）します。

オプション：音楽や効果音をならすかならさないかの設定ができます。
また戦闘シーンを見る見ないも設定できます。

●駒の動かし方

大人用モードでの説明を読んでください。子供用モードでは、駒の動ける範囲が表示されます→P3

●駒台の駒を打つとき

駒台ボタンを押すかL1ボタン（敵側）・R1ボタン（自分側）を押すと、持ち駒が表示されます。使いたい駒を選択し、◯ボタンで決定してから動かしてください。

SLPS 01029

●駒の「なる」「ならない」

大人用モードでの説明を読んでください。→P4（P20、P22）

●王手のとき



大人用モードでの説明を読んでください。→P4

●ルール違反

大人用モードでの説明を読んでください。→P4（P20）

●戦闘シーン

駒を取ると戦闘シーンになります。Combo（コンボ：連続攻撃のこと）数が大きいほど、獲得するロジックポイントも大きくなります。この攻撃はランダムに行われます。

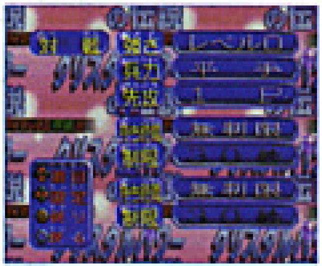
●対戦モードで遊ぶ（1～2人用）



このメニューを選択すると、対戦の人数が選択できます。人数を方向キーの左右で選択し、◎ボタンで決定してください。（2人でプレイする場合は、プレイステーション本体のコントローラ端子2にコントローラが正しく接続されていなければ「二人」というメニューは表示されません。）

一人：コンピュータと対戦します。
二人：2人で対戦します。

設定変更画面



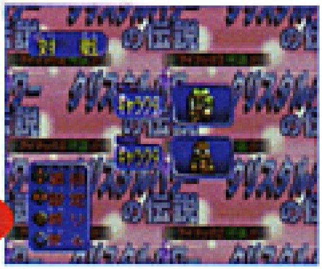
対戦中の各種設定の変更ができます。1Pの方向キーの上下で好みの項目を選択し、左右で設定を変更します。設定変更が終わったら○ボタンで決定してください。

- **強　　さ**：コンピュータの強さを変えられます。数字が大きいほど強くなります。2人で対戦するときは表示されません。
- **兵　　力**：平手は1Pと2Pは同じ駒の数、そのほかの設定は先攻側の駒を落とします(減らします)。
- **先　　攻**：先攻を決めます。2人で対戦するときは表示されません（先攻は自動的に1Pとなります)。
- **持ち時間**：駒を動かすときに使う時間です。持ち時間がなくなると、一手制限時間しかなくなります。
- **制　　限**：駒を一手動かすのに使ってもよい時間のことで、持ち時間がなくなると、この制限時間内に駒を動かさなければなりません。動かさないと時間切れで負けになります。

※「持ち時間」を無制限にしているときは、一手制限時間は関係ないので設定できません。

キャラクター選択画面

キャラクターの選択ができます（表示されているのは玉将・王将です)。方向キーで好みの項目を選択し、左右でキャラクターを変更します。



対戦が始まります!

SLPS 01029

●ストーリーモードで遊ぶ（1人用）



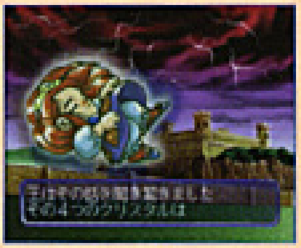
最初から： ストーリーを最初からプレイします。
まず主人公の名前を付けてください。
名前の付け方の操作は大人用モードでの説明を
読んでください。→P8

途中から： 前に遊んでセーブしたデータを読み込んで、ストーリーを途中からプレイします。

※セーブ・ロードにつきましては、P6の「セーブ・ロードなどの注意」もご覧ください。

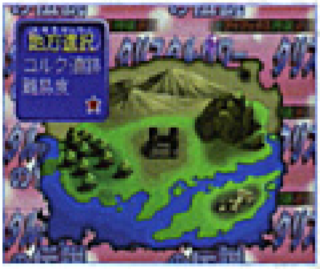
物語と目的

平和な国の不思議なお姫様「アイリス」が呪いにかかってしまいました。このお姫様を助けるには、魔物たちに守られた4つのクリスタルを手に入れなければなりません。あなたは、このお姫様を助ける王子様です。さあ、勇気をふりしぼって冒険の旅に出かけましょう。



ストーリー～地方選択画面

名前を決定したらストーリーを読み（○ボタンでページが進みます。スタートボタンで省略もできます。）、冒険をしたい地方を選択します。



真ん中のロイヤル城は、4つの地方をすべてクリアしないと行けません。

対戦相手決定画面

地方を決定したら、対戦相手を決定します。対戦はトーナメント方式です。○ボタンを押すと、自動的に対戦相手が決まります。



作戦メニュー画面

作戦メニュー画面で、好みのメニューを選択し、○ボタンで決定してください。



対　戦： 対戦が始まります。敵同士の対戦は自動的に行われ結果がでます。対戦の基本的な内容や画面はP14から説明している対戦モードと同じものです。
レベルの低い地方の敵は駒数も少なくなっています。
先攻はコンピュータです。

特　訓：本格的な対戦に入る前にここで特訓できます。方向キーの左右で対戦相手のレベルを選択し、○ボタンで決定してください。レベルの高い敵を倒すほど、多くのゴールドが手に入ります。



買い物：持っているゴールドで買い物ができます。方向キーで買うアイテムを選択し、○ボタンで決定してください。各アイテムの効果も画面に表示されます。



自　分：主人公の状態を見ることができます。



セーブ：今の状態を保存できます。セーブは４ヶ所できます（上書きもできます）。

ロード：過去のデータを読み込みできます。

※セーブ・ロードにつきましては、P6の「セーブ・ロードなどの注意」もご覧ください。

戻　る：ゲームを中断し地方選択画面に戻ります。

アイテムの使用方法

対戦中にアイテムを使うには、対戦中メニューから「アイテム」を選択し、◎ボタンで決定してください。
使用できるアイテムが表示されたら、方向キーの上下で選択し、◎ボタンで決定してください。



- ◆「助力の天使」というアイテムでレベルアップした駒は、敵に取られてもそのレベルの駒です。
- ◆アイテムは一度使うと一個なくなります。
- ◆「特訓」モードではアイテムは使用できません。



●対戦中、いつでも何回でも使えるアイテム

「時の砂」「時の石」「誘いの花」「混乱の煙」

●対戦中、歩兵がいるときのみ使えるアイテム

「金の羽」「金の翼」「助力の天使」

●対戦中、1度だけ使えるアイテム

「経験の水」「思考の水晶」

ゴールドについて

特訓や対戦に勝つと増えます。アイテムを買ったり、対戦中に「経験の水」というアイテムを使って負けてしまうと減ります。

将棋の基本ルールなど

●将棋は8種類の駒を交互に動かして、相手の玉将（王将）を早く詰ませた方が勝ちとなるゲームです。「詰む」とは、玉将が追いつめられて（次に相手の玉将を取る手を王手といいます）、どうやっても次の一手で取られてしまう状態のことです。
自分の駒を動かしたいところに、相手の駒があれば取ることができます。取った駒は、持ち駒といい打つことができます。

●相手の陣地に自分の駒が入るか、入っていた駒が動くときに、駒は成ることができます。駒が成ると、駒が裏変えって動き方が変わります。成るか成らないかは自由です（玉将〔王将〕と金将は成れません）。
相手の陣地（敵陣）とは盤に対して手前の人からは盤面上部の3段のことです。それに対して、自分側の3段を自陣といいます。

●禁じ手というやってはいけないルールがあります。

二　歩：自分の歩がある縦筋には、もう一つ歩を置くことはできません。と金（歩が成ったもの）は別です。
二手指し：連続して駒を動かしてはいけません。
動けない駒を打たない：例えば歩を盤の一番上に打ったらもう動けません。
打ち歩詰め：持ち駒の歩で玉将（王将）を詰んではいけません。盤上の歩は別です。
千日手と連続王手：同じ手順を繰り返すのは3回まで認められ、4回目で指し直しとなります。これを千日手といいます。千日手の王手は3回までは認められますが、4回目で王手した方が負けになります。

このゲーム内のオリジナルルール

●また、このゲームでは以下のように設定されています。

- 千日手の設定はされていません。
- 対局両者の玉将（王将）がそれぞれ敵の陣地に入ってしまい（入玉といいます）、引き分けになることを持将棋といいますが、この設定はされていません。
- 手数が350手に達すると引き分けになります。子供用モードの対戦ではロジックポイントが多い方が勝ちとなります。
- コンピュータとの対局で、コンピュータが詰みと判定した場合は盤面上ではまだ詰んでいなくても、勝敗の判定がでることがあります。
- 駒が盤面上に突き当たり、もう前に進めないときは自動的に成ります。



SLPS 01029

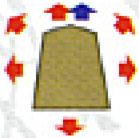
駒の動かし方

駒の名称は、左側が正式名称と略称、→の右側がその駒が成ったときの正式名称と略称です。

➡ 成ったときの駒の動き　➡ 成る前の駒の動き

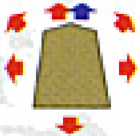
歩兵(歩)→と金(と)

前方1マスだけ動けます。成ると金将と同じ動きができます。



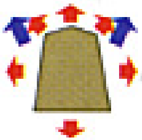
香車(香)→成香

前方が空いていればどこまででも直進できます。成ると金将と同じ動きができます。



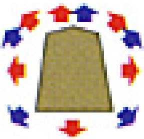
桂馬(桂)→成桂

前方2マス、左右1マスのところへ動けます。間に駒があっても飛び越えることができます。成ると金将と同じ動きができます。



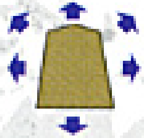
銀将(銀)→成銀

前方1マスと前後の斜め1マスずつ動けます。成ると金将と同じ動きができます。



金将(金)→成れない

前後左右と前方斜め1マスずつ動けます。成ることはできません。



角行(角)→竜馬(馬)

斜め方向が空いていればどこまでも動けます。成ると角行の動きプラス前後左右に1マスずつ動けるようになります。



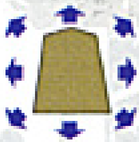
飛車(飛)→竜王(竜)

前後左右の方向が空いていればどこまでも動けます。成ると飛車の動きプラス斜め方向に1マスずつ動けるようになります。



玉将(玉)・王将(王)→成れない

前後左右斜めのどの方向にも1マスずつ動けます。



その他の将棋のルールや戦法につきましては、市販の専門書などをご覧ください。

使用上のご注意

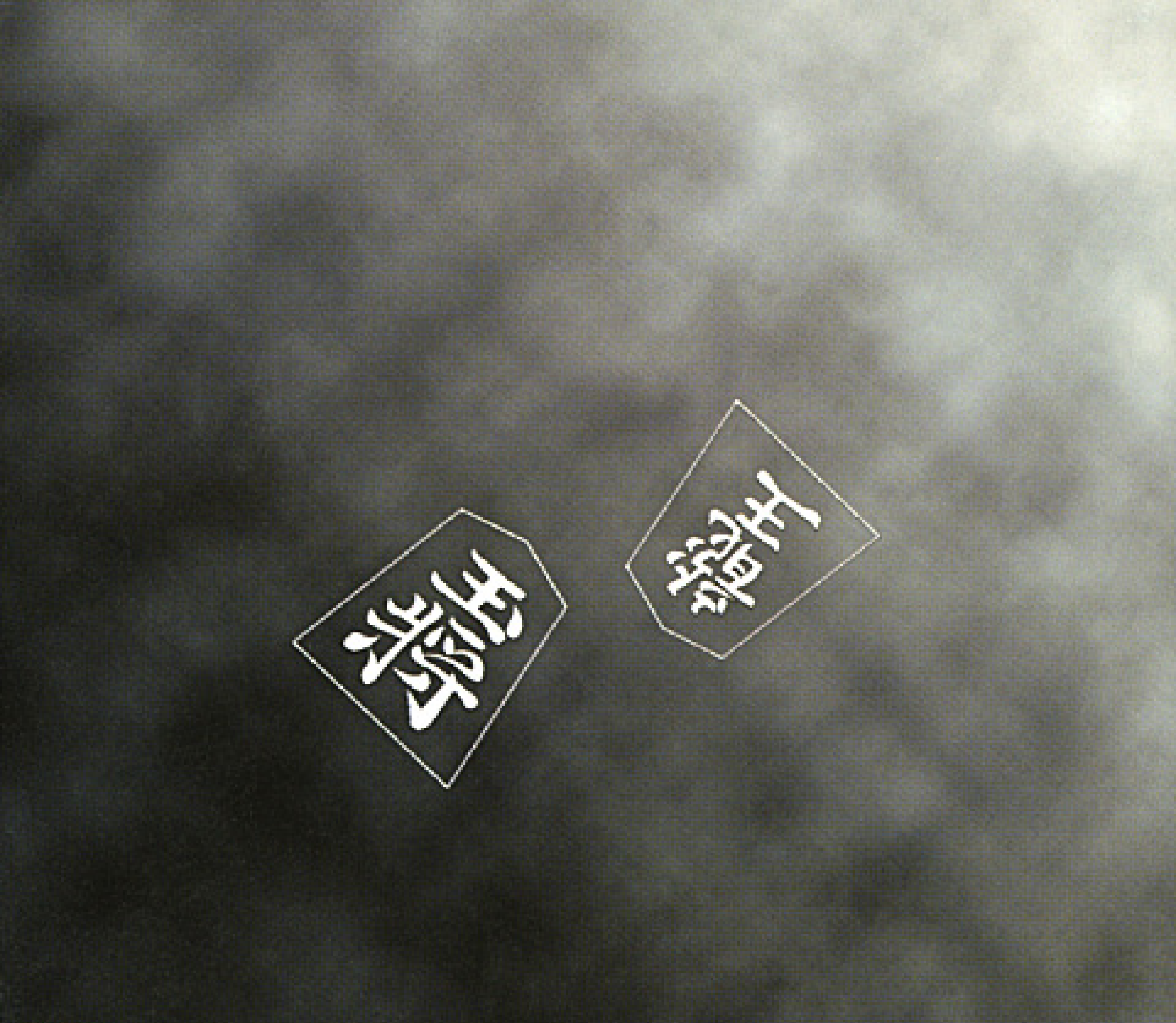
●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ "PlayStation" 専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の "PlayStation" にのみ対応しています。海外仕様の "PlayStation" では使用できません。●「解説書」および "PlayStation" 本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを "PlayStation" 本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後 "PlayStation" 本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●"PlayStation" 本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。また、プレイ中の画面を見ていてこのような症状が起きた場合は、すぐに中止し医師の診察を受けてください。



SLPS 01029